

所沢保健所設置にむけ、副市長と懇談



2月定例県議会の予算特別委員会で、知事に所沢保健所の設置について、総括質疑をしました。

その報告と保健所設置に向けた取り組みについて、党市議団とともに中村副市長と懇談。

中村副市長からは、県の支援が必要、今後ともぜひご支援をと要望を頂きました。

医療的ケア児への支援強化を

医療的ケア児の支援をしている「ひなたぼっこハウス」を訪問しました。

医療的ケア児支援法が施行され、県や市町村も支援に取り組んでいますが、厳しい実態が語られました。

医療的ケア児や家族への支援に、引き続き党市議団とも連携して取り組んでまいります。



城下のい子の 県政 Weekly ニュース

発行 日本共産党埼玉県議団 2024年4月16日 NO. 20

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048



決意新たに

新年度がスタート🌸

朝、航空公園駅前で矢作いづみ市議とともに 2024 年度予算について県政・市政報告をしました。

新社会人のみなさんにとっては人生の新たな日でもあります。心からエールをお送りいたします♥

私にとっても 26 年目の議員活動がスタート。

看護師の処遇改善を

4月9日医療生協さいたまの看護師さんが、埼玉県保健医療部と懇談をしました。

看護師になりたくても学費が高い！食費を削って授業料にあてている！

看護師処遇改善評価料をすべての看護職員を対象にして！

現場の切実な声が相次ぎました。



Light it up blue Tokorozawa 2024

4月2日は世界自閉症啓発デー

今年も航空公園で開催されました。





物価高騰が生産者を直撃—公的支援が必要

小鹿野町へ農業の現状と課題について視察。
お茶農家からは、肥料価格の高騰など厳しい実態をお聞きました。
(写真上は小鹿野お茶農家、右は所沢新茶まつり)

またこんにゃくの製造者とも懇談。

秩父はかつて群馬に次ぐこんにゃくの生産地でしたが、生産者の高齢化で生産農家は 13 軒に。こんにゃくは植え付けから収穫まで 3 年と大変な労力が必要です。秩父こんにゃくの生産を継続するためにも、しっかりとした支援が必要です。



城下のい子の 県政 Weekly ニュース

発行 日本共産党埼玉県議団 2024 年 5 月 17 日 NO. 21
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

第95回所沢メーデー集会

5月1日、雨の中、所沢メーデー集会が開かれました。

日本共産党を代表してスピーチをしました。

働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう！



民主県政の会みなさんに2月定例県議会の内容をご報告いたしました。

国保税や県水道料金、下水道処理費などの引き上げをさせない県民運動を大きく広げる時です。



県政・市政報告会

中井めぐみ市議と一緒に新年度予算の内容や議会の状況をお話しました。

参加者からは、医療費の負担が増えた！公共交通の充実を！など、切実なご要望が相次ぎました。





「障害児者を守る所沢連絡会第 54 回定期総会」でごあいさつさせて頂きました。

障がいがあっても自分らしく生きられる社会へ
みなさんと共に暮らし・福祉・人権を守るために取り組んでまいります。



介護学習・懇談会に参加しました。

講師の菊池さん(小規模多機能居宅介護施設ぽぷら)から介護申請や施設利用についてのお話がありました。

参加者からは費用負担や事業者選び低所得者の実態などが語られました。

必要な介護サービスが利用できるよう、早急に施設維持の補助や介護従事者の処遇改善が必要です。



城下のい子の 県政 Weekly ニュース

発行 日本共産党埼玉県議団 2024 年 6 月 5 日 NO. 22

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

高すぎる国保税引き下げ求めて、副知事に要望書を手渡す

県内32市町が今年度の国保税の引き上げを決定しています。(5月時点)

共産党県委員会とともに国民健康保険税の引き下げを求める申し入れをおこないました。

加入者の医療を受ける権利をしっかりと保障すべきです。



所沢市障がい者団体協議会定期総会

障がい児者の要求運動に取り組む協議会として17回目の総会が開催されました。

私は市議の時に酸素吸入が必要な医療的ケア児者が使用する発電機などへの補助を提案してきました。

所沢市では今年度から発電機や蓄電池が、日常生活用具として指定されました。嬉しい報告ができました。

これからもみなさんと共に運動を広げてまいります。



埼玉県医療的ケア児支援センター 地域センターかけはし

「医療型障がい入所施設カルガモの家」内にある県地域センターを視察しました。

医療的ケア児への支援の現状と課題を伺いました。

こちらでも医師、看護師など専門人材の確保に苦労されています。



訪問介護事業所が 維持できない！

県議団で訪問介護・訪問看護の現状についてお話を聞かせて頂きました。

政府による今年4月からの報酬改定で、事業所は火の車！介護職不足に更なる拍車が、いつ人が入ってくるのか！精神的につらい！切実な声が相次ぎました。

必要なサービス提供ができる支援を！

医療的ケア児支援の拡充を

医療的ケア児コーディネーターの現状について、所沢市のこども福祉課と懇談しました。

医療的ケア児への支援は、まだ始まったばかりです。専門職の確保と施設整備など、人的・財政的支援も必要です。



城下のい子の 県政 Weekly ニュース

発行 日本共産党埼玉県議団 2024年6月19日 NO. 23

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048



狭山茶を全国へ広げたい

埼玉県茶業研究所は新茶まつりや狭山茶を広げたいと他会派の議員と一緒に訪れたことが何度かあります。

団で視察し、職員の方にお話を伺い、改めて職員のみなさんが奮闘されていることを実感しました。

狭山茶を全国に広げていくためにも、職員体制増が必要です。

静岡県茶業研究センター 🍵🌿

党県議団で視察しました。
1908 年県立農事試験場茶業部会として発足、今年で116周年。

今年度は11 項目の研究課題に取り組んでいます。

埼玉県の狭山茶振興のヒントも頂きました。



障がいがあっても 自分らしく生きられる社会へ！



暮らしの場を考える会、障害者の生活と権利を守る埼玉県民連絡会協議会のみなさんと共に県に対し入所施設の整備や報酬・職員配置基準の改善などについて懇談しました。

参加者からは、親亡き後の息子のことを考えるとつらい！息子の命は私の健康で成り立っている！

重度と高齢化で入所者は帰省できず定員のほとんどが土日でも入所施設に残っているが、生活介護の報酬がつけられていない！など、切実な声が相次ぎました。

県立嵐山郷で3歳未満の医ケア児受け入れ拡大へ



6月定例会で行った一般質問で県立嵐山郷での3歳未満の医療的ケア児の受け入れ拡大を求め、知事は「受け入れ体制を整えたい」と答えました。

また所沢特別支援学校が過密化していることから空き校舎があるふじみ野地域に特別支援学校を設置することを提案。教育長は「有効な方策の1つ。検討したい」と答弁しました。

医ケア児のさらなる支援拡充へ 一市議団とともに事業所と懇談

医療的ケア児を受け入れている事業所からお話を伺いました。

医療的ケア児支援法の施行で国・県・市の責務も明確化されましたが、必要な支援が未だに不十分。

更なる支援の拡充に全力で頑張ります。



城下のい子の 県政 Weekly ニュース

発行 日本共産党埼玉県議団 2024年7月30日 NO. 24
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

県道所沢・青梅線の歩道の安全対策を一川越県土整備事務所に



日本共産党の所沢・安松松郷和田後援会と一緒に、歩道の安全対策を県川越県道事務所に要望。

地元のみなさんから寄せられた歩道の現状を調査しまとめた内容です。

担当者は「現地を調査し優先度の高い場所から対応したい」と回答。

早急の対応を求めました。

埼玉県原爆死没者慰霊式

広島・長崎へ原爆投下から 79 年目。

原爆死没者の無念を引き継ぎ、被爆者の願いである核兵器も戦争もない世界に向かって日本政府がやるべきことは米国の核の傘に依存するのではなく、核兵器廃絶に向け、核兵器禁止条約をただちに批准することです。



各地で議会報告会が行われています

